

6月25日正午必着

明石春浦先生書

愛山家樂閒曠

、 、 、 、

愛山泉、樂閒曠（張續） 山林泉流の地を愛し、雜念のないこせつかぬ心境を楽しむ。

明石幸子書

碧水忽開新鏡面、青山都是好屏風（史蕭） 碧水はみがき立ての鏡のように眼前にひらけ、青々とした山々はさながら屏風をひきまわしたよう。

碧水忽開新鏡面、青山都是好屏風（史蕭）

碧水はみがき立ての鏡のように眼前にひらけ、青々とした山々はさながら屏風をひきまわしたよう。

6月25日正午必着

## 条幅部創作課題

四種の詩文から一種を選択して出品のこと。

梧竹風清六月寒（岑 參）

梧竹風は清く六月寒し

雲勢移峰緩 泉聲出竹遲  
此時無限意 唯有翠禽知

（邵康節）

雲勢峰を移りて緩かに 泉声竹を出でて遅し  
この時限り無きの意 ただ翠禽の知るあるのみ。

宿宣義池亭

（劉得仁）

宣義の池亭に宿す

暮色遶柯亭 南山出竹青  
夜深斜舫月 風定一池星  
島嶼無人迹 茵蒲有鶴翎

暮色 柯亭を遙り 南山 竹を出でて青し  
夜深 斜舫の月 風は定まる 一池の星  
島嶼 人迹無く 茵蒲 鶴翎有り

小鮒取る

童

ベ去りて

門川の

河骨の花に

目高群れつ

（正岡 子規）

青桐や竹にそよぐ風はすがすがしく、六月  
でも暑いどころか寒いくらい。

翠禽は翡翠、かわせみ。雲がゆっくりと峰から峰へ移る。竹林をもれる泉声もんびりと  
している。この時の言いつくせない気分は、  
あのかわせみだけが知っている。

片片落花心。悠悠飛絮意。清風明月中。此風不可企（呉 鎮）  
花は落ち柳絮は飛ぶも竹はその清韻を送りて改むることがない。清



菅井松雲先生書

半紙部規定課題A

6月25日正午必着



※作品には必ず落款を入れてください。

明石春浦先生書

※課題A(楷書)と課題B(四体の中より一書体選択)の二点を出品のこと。

## 半紙部規定課題B

6月25日正午必着

行書

草書

遊興の船をうかべる人もない  
遊興の船をうかべる人もない

隸書

行草書

池中の島はすがすがしい木蔭におおわれ  
山中の蟬は鐘をうちならすかのように啼き  
静の極みの中に、朝夕をすごし  
奥深く観照すれば、すでに玄妙に達する  
故郷もちょうどこのようであらうものを どうして帰田の賦を吟じないのであらうか

明石春浦先生書

林館避暑

羊士諤

池島清陰裏

無三人泛酒船

山蜩金奏響

花露水精圓

靜勝朝還暮

幽觀白已玄

家山正如此

何不賦歸田

遊興の船をうかべる人もない  
遊興の船をうかべる人もない

遊興の船をうかべる人もない  
遊興の船をうかべる人もない

林館に暑を避く  
羊士諤  
池島清陰の裏  
人の酒船を泛ぶるもの無し  
山蜩響き  
花露水精圓かなり  
静勝還た暮  
幽觀白已玄  
家山正如此  
何不賦歸田

(出典)  
朝日新聞社刊  
『三体詩』下より

蹻現也。發明資乎十力。  
弘建在於四依。有禪師。  
法號楚金。姓程。廣平人。  
也。祖父並信著釋門。慶  
歸法胤。母高氏。久而無  
姪。夜夢諸佛覺而有娠。

蹻現也。發明資乎十力。  
弘建在於四依。有禪師。  
法號楚金。姓程。廣平人。  
也。祖父並信著釋門。慶  
歸法胤。母高氏。久而無  
姪。夜夢諸佛覺而有娠。



唐 颜真卿・多寶塔碑

たほうとう

代々、学者で能書家でもある家柄に生まれた彼は、幼くして父を亡くしたが、刻苦勉励して二十六歳の時に進士に合格し、以後唐王朝に生涯忠誠を尽したが、節を曲げぬ忠義剛直な人柄であるがゆえに、時の権力者に疎まれ、たびたび地方に左遷された。

顏真卿を一躍有名にしたのは、安祿山の謀反であった。唐朝を震撼させたこの事件は、彼の活躍で国家の危機を免れたのである。この功績を期に既に名のあった彼の書もますます注目を浴びるようになった。

唐代は、王羲之流の典雅な貴族的書風を継承する風潮が強かったが、顏真卿はそれにはあきたらず、自由な精神をもりこもうとした。彼の性格そのままに、質朴で強韌な書風を形成していくのである。彼の書は一碑一面貌といわれ、その時々の感興によって調子が異っており、一作ごとに工夫が凝らされているといわれる。楷書においては、蚕頭燕尾といつて、藏峰による起筆の丸みや燕の尾に似た払い等、独特な表現法があるが、全体的には向勢に形をとり、懷の広い重厚な書風が特徴である。

この多寶塔碑は、安祿山の乱以前、顏真卿が四十四歳の時に書かれたもので、今日見られる彼の作品の中では最も早い時期のものである。後の楷書のような個性的な筆法はあまり見られないが、顏法と呼ばれる書風の基礎を成していく、結構法的には完成度が高い。肉厚な線の内に筆力を込めた運筆法を習得したい。

（春濤）

6月25日正午必着

教 育 部 毛 筆



憧

憬

中学一年



彫

刻

中学二三年

※憧憬…あこがれること

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



給

食

小学五年

榎戸 春龍先生書



移

動

小学六年

藤井 良泰先生書

6月25日正午必着



だい  
台

ほん  
本

小学三年

藤田幸春先生書



めい  
名

きょく  
曲

小学四年

細谷春誠先生書



あ

い

小学一年・幼年

明石幸子書



行

く

小学二年

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

6月25日正午必着

## 教育部 硬筆

## ペン字部

きのうの大雨で川  
の水がさが増した

古代の生活を科学  
の力でさい現した

人の意見を軽視す  
ることは良くない

初夏の夜、葉の露が  
さしめなくて、ます

夜や暗き道やまどへる時鳥我宿をしも過ぎてなく(紀友則)  
夜や暗き道やまどへる時鳥我宿をしも過ぎてなく(紀友則)

小学五年

小学六年

中 学

一般(級位)

一般(段位)

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。  
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

が  
あ  
じ  
き  
れ  
い  
の  
で  
す

は  
な

幼年

オ  
ロ  
ウ  
マ  
ム  
ね  
か  
の  
い  
う

る  
ま  
し

小学一年

か  
い  
く  
う  
上  
せ  
か  
ん  
つ  
か

た  
空  
た

小学二年

え  
テ  
合  
ス  
わ  
せ  
ト  
の  
後  
す  
で

る  
答

小学三年

ち  
ん  
と  
整  
理  
す  
る

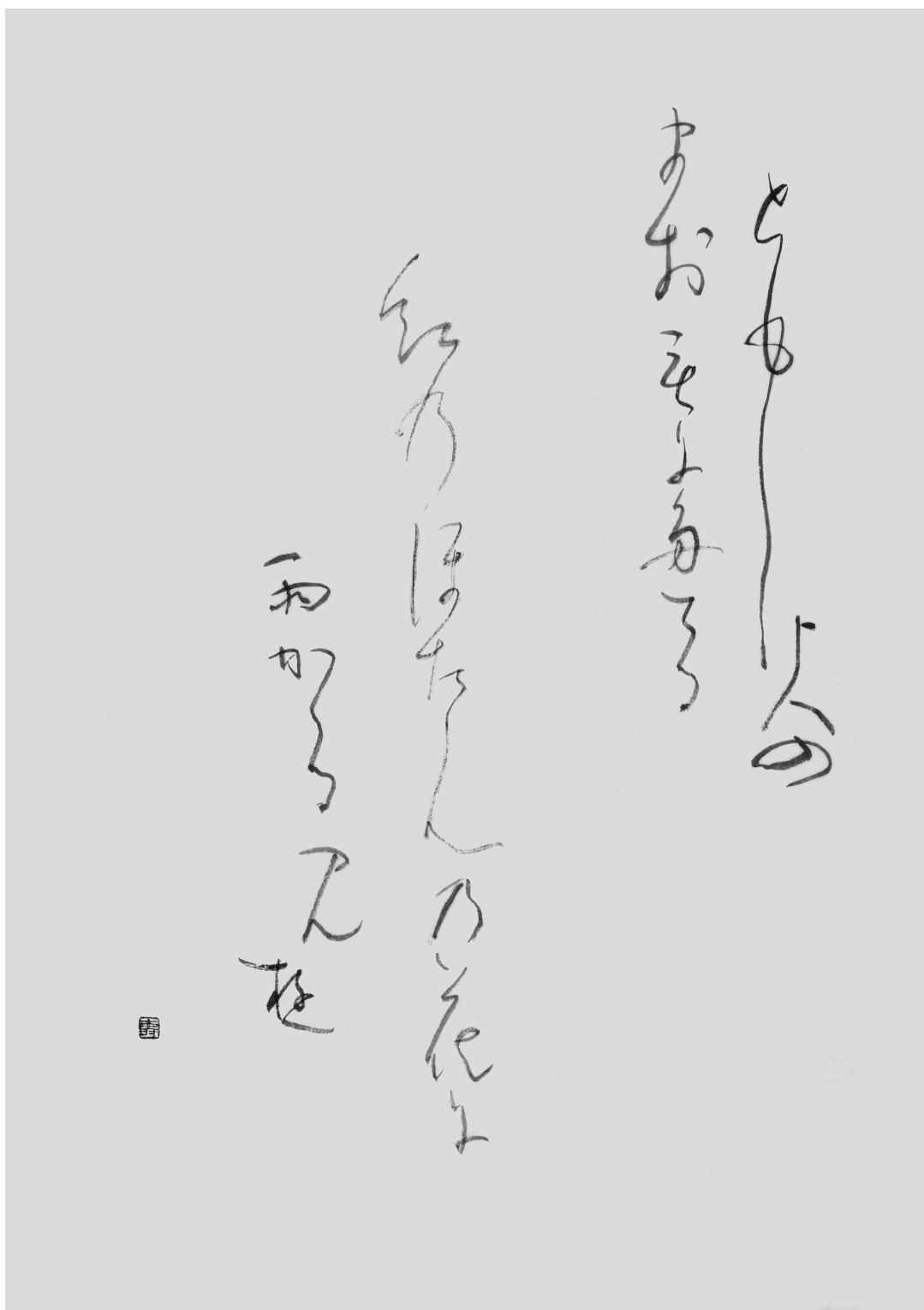
ひ  
ま  
い  
し  
の  
中  
を  
け  
な

小学四年

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。  
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

## 半紙部かな参考

6月25日正午必着



若本景楓先生書

(伊藤左千夫)